

2017年5月25日  
株式会社エージーピー

## タイ東部経済回廊政策参画に向けた基本合意書の締結について

株式会社エージーピー（本社：東京都大田区、代表取締役社長：山口栄一、以下「エージーピー」）は、双日株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤洋二）、西松建設株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤 晴貞）、総合警備保障株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：青山 幸恭）（以下、全ての当事者をまとめて本件当事者という）と、タイ東部経済回廊開発計画への参画を検討するための基本合意に達しましたのでお知らせします。

タイは、大企業・中小企業を合わせ幅広い産業集積が存在し、製造拠点として発展をしてきました。次の段階として、製品開発力をさらに向上させ、次世代技術への対応を進め、高度な人材を育成することで、農業、軽工業、重工業（自動車・電機産業）に次ぐ先端産業を第4の産業の柱とする政策目標として「タイ4.0」を掲げ、産業の高度化を目指しています。特に、バンコク東部の工業地帯3県を東部経済回廊（EEC）と呼ぶ経済特区とし、ウタパオ空港再開発などに向け、更なる優遇税制や規制緩和で先端産業の集積を目指しています。

エージーピーは、羽田・成田を始めとする国内主要空港で、航空機への動力供給や施設・設備の保守メンテナンス等を行っている航空関連企業です。創立50周年を機に発表した「AGPグループ長期ビジョン2025」（2014年12月発表）や「AGPグループ中期経営計画（FY15～FY19）」（2015年1月発表）では、高い技術力と環境社会への貢献によって、空港インフラ機能を担う信頼される企業になるとともに、空港の安全を守るために培われた技術を日本中の街へ、さらには海外へとお届けすることを表明しています。

エージーピーを含む本件当事者は、タイ東部経済開発計画を支援・推進するため協調して行動し、発展著しいアジアでの事業展開を検討していく予定です。

以 上